

県立病院法人(三病院共通) 委員検証シート(記入要領)

小項目ごとの検証・確認方法

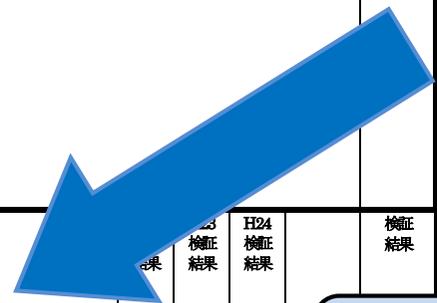
1-1-1 より質の高い医療の提供

岐阜県総合医療センター				岐阜県立多治見病院																								
H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																						
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		自己評価																						
<p>(1) 高度医療機器の計 【年度計画】 中期計画のうち平成25 年度に実施する内容</p> <p>ド手術室)、手術支援ロボット 「ダ・ヴィンチ」(H24 導入済 み)等の高度先進医療機器を 計画的に更新し、整備を進め るため、中期計画期間中(平成 26 年度まで)の主要医療機器 の更新・整備計画(平成 24 年 度更新)に基づき、合理的・効 率的な更新・整備を進める。</p>		<p>平成 25 年度は、診療科・部による中長期計画及び稼働状 を勘案し、主要医療機器の更新・整備するとともに 機器の稼働状況の把握と向上に努め良好な成果を出 てきた。</p> <p>類な機器に関 当センター 据えた視点から、 質の向上を図った</p> <p>代表的な更新・整 時期</p> <table border="1"> <tr> <td>X線CT装置</td> <td>頭部体幹部四肢等のCT撮影</td> </tr> <tr> <td>エキシマレーザー血 管形成装置</td> <td>県内初導入のエキシマレーザー冠動 成術による治療</td> </tr> <tr> <td>ハイブリッド手術シ ステム</td> <td>カテーテルを使った手術と外科的な ができる県内初となる施設</td> </tr> </table>		X線CT装置	頭部体幹部四肢等のCT撮影	エキシマレーザー血 管形成装置	県内初導入のエキシマレーザー冠動 成術による治療	ハイブリッド手術シ ステム	カテーテルを使った手術と外科的な ができる県内初となる施設	IV		<p>法人の自己評価(I~IV)が適当でないと認められる項目について、検証結果欄に適切な評価を記入するとともに、その判断理由も記入。</p> <p>また、年度計画の設定が適当でないと認められる項目についても、その判断理由を記入</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>説明</th> <th>判断の目安</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>IV</td> <td>年度計画を上回っている</td> <td>計画の実施状況が100%超</td> </tr> <tr> <td>III</td> <td>概ね年度計画どおり実施している</td> <td>計画の実施状況が90~100%</td> </tr> <tr> <td>II</td> <td>年度計画を下回っている</td> <td>計画の実施状況が60~90%</td> </tr> <tr> <td>I</td> <td>年度計画を大幅に下回っている</td> <td>計画の実施状況が60%以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 法人の自己評価が適当と判断される項目については、空欄のままです。 ※ コメント欄に書ききれない場合は、「別紙のとおり」として別紙を付してください。 ※ 実績の検証は法人ごとに行うものであり、法人間の比較を行うものではありません。</p>			説明	判断の目安	IV	年度計画を上回っている	計画の実施状況が100%超	III	概ね年度計画どおり実施している	計画の実施状況が90~100%	II	年度計画を下回っている	計画の実施状況が60~90%	I	年度計画を大幅に下回っている	計画の実施状況が60%以下
				X線CT装置	頭部体幹部四肢等のCT撮影																							
エキシマレーザー血 管形成装置	県内初導入のエキシマレーザー冠動 成術による治療																											
ハイブリッド手術シ ステム	カテーテルを使った手術と外科的な ができる県内初となる施設																											
	説明	判断の目安																										
IV	年度計画を上回っている	計画の実施状況が100%超																										
III	概ね年度計画どおり実施している	計画の実施状況が90~100%																										
II	年度計画を下回っている	計画の実施状況が60~90%																										
I	年度計画を大幅に下回っている	計画の実施状況が60%以下																										
<p>◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・ その他コメント</p>		<p>◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・ その他コメント</p>		<p>H22 検証 結果</p>		<p>H23 検証 結果</p>		<p>H24 検証 結果</p>		<p>検証 結果</p>																		
		III		III																								

【年度計画】
中期計画のうち平成25
年度に実施する内容

【法人の自己評価】
年度計画の実施状況を
法人がI~IVで自己評
価したもの

内容を
検証



委員検証シートの記入が済みましたら、ご用意した返送用封筒にて、
平成26年8月12日(火)までに、事務局まで郵送してください。

小項目ごとの検証確認方法[病院]

大項目	中項目		ブロック
1 住民に対して提供するサービスその他業務の質の向上に関する目標を達成するための取組	1-1 診療事業	1-1-1 より質の高い医療の提供	1ブロック 説明時間 各法人3分程度 質疑応答 10分程度
		1-1-2 患者・住民サービスの向上	
		1-1-3 診療体制の充実	2ブロック 説明時間 各法人3分程度 質疑応答 10分程度
		1-1-4 近隣の医療機関等との役割分担及び連携	
		1-1-5 重点的に取り組む医療	
	1-2 調査研究事業	1-2-1 調査及び臨床研究等の推進	3ブロック 説明時間 各法人3分程度 質疑応答 10分程度
		1-2-2 診療等の情報の活用	
		1-2-3 保健医療情報の提供・発信	
	1-3 教育研修事業	1-3-1 医師卒後臨床研修等の充実	
		1-3-2 看護学生、救急救命士等教育	
	1-4 地域支援事業	1-4-1 地域医療への支援	
		1-4-2 社会的な要請への協力	
	1-5 災害等発生時の医療救護	1-5-1 医療救護活動の拠点機能	
		1-5-2 他県等の医療救護への協力	
	2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための取組	2-1 効率的な業務運営体制の確立	2-1-1 簡素で効果的な組織体制の確立
2-1-2 診療体制、人員配置の弾力的運用			
2-1-3 人事評価システムの構築			
2-1-4 事務部門の専門性の向上			
2-2 業務運営の見直しや効率化による収支改善		2-2-1 多様な契約手法の導入	
		2-2-2 収入の確保	
		2-2-3 費用の削減	
3 予算(人件費の見積含む)、収支計画及び資金計画			5ブロック 説明時間 各法人3分程度 質疑応答 10分程度
4 短期借入金の限度額	評価委員会では「確認」するのみであるため、検証作業は行わない		
5 重要な財産を譲渡し、又は担保にしようとするときは、その計画			
6 剰余金の使途			
8 その他県の規則で定める業務運営に関する事項	8-1 職員の就労環境の向上		
	8-2 県及び他の地方独立行政法人との連携に関する事項		
	8-3 医療機器・施設整備に関する事項		
	8-4 法人が負担する債務の償還に関する事項		